

充電設備の設置工事仕様

1. 業務内容

充電設備を対象施設の指定箇所に設置し、必要な配線工事や付帯工事を行うもの。

2. 工事内容

(1) 工事内容

(ア) 電力引込工事 : 設置施設内に引込柱（コンクリートポール）及び引込開閉器盤を設置し、最寄りの送配電線から対象充電設備の運転に必要な動力用電線を引き込み

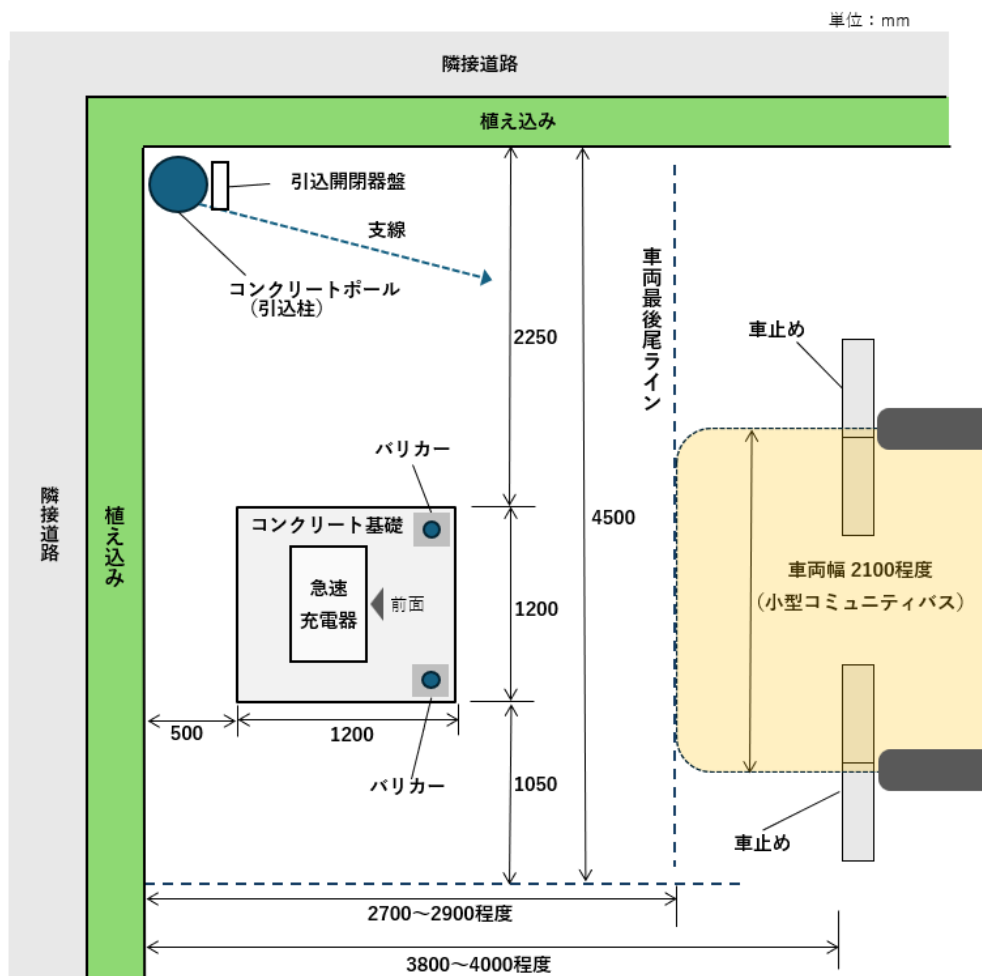
(イ) 基礎工事 : 充電設備を設置するコンクリート基礎工事

(ウ) 据付・配線工事 : 充電設備を据付け、必要な配線工事

引込開閉器盤と充電設備間の配線は、埋設もしくは露出配管等により、美観と安全性を損ねない配線ルート及び工事方法とし、詳細は市と協議のうえ決定すること

(エ) 付帯工事 : 充電設備を保護し、安全な充電スペースを確保するためのバリカー及び車止めを設置すること

<参考> 充電設備配置レイアウト (寸法は参考値であり詳細は市と協議のうえ決定します)



- ① バリカー（ポールタイプ）： 高さ 1000mm、直径 150mm程度、スチール製 × 2本 (参考)
- ② 車止め（パーキングブロック）： 幅 600mm、奥行 1200、高さ 120mm程度 × 4個 (参考)

充電設備保守サービス業務仕様

1. 業務内容

対象施設に設置する充電設備の定期点検やトラブル初期対応を行うもの。

2. 保守サービス内容

(1) 業務内容

① 充電設備トラブル初期対応

対象充電設備のトラブル発生の際に、現地確認および簡易復旧

② 定期保守点検

年1回技術員を派遣し、対象充電設備の点検及び消耗品の交換

(ア) 清掃、絶縁抵抗等測定、動作確認、消耗品交換

(イ) 内部データログ確認

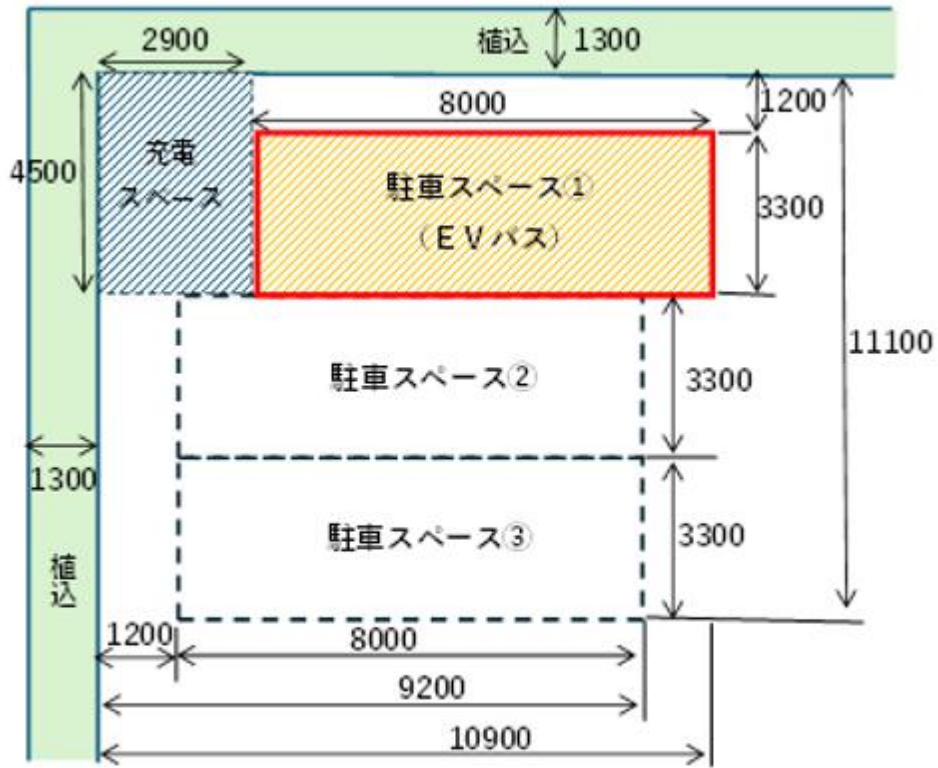
(ウ) 点検報告書の提示 (後日)

③ 消耗品費用：定期点検時に必要により交換する消耗品費

防塵フィルタ、充電ケーブル保護剤 (スパイラル)、充電ログ用USBメモリ等

EVバス駐車・充電設備配置場所 全体図（九州産交バス株式会社 本社）

駐車・充電スペースレイアウト



※各寸法は概数であり参考値です。（単位：mm）